

令和6年度 保健師等ブロック別研修会（近畿ブロック）プログラム

テーマ：今求められる保健師による地域活動の実践～健康危機管理事象に向けた平時の備えと対応力の強化に向けて～

目的：近年の新型コロナウイルス感染症対応や能登半島地震への応援派遣等、健康危機管理事象を経験し、住民の生命・生活を守るためには、関係機関（都道府県と市町村等）と連携した平時の備えや、個々の保健師の対応力の強化が重要であることを誰もが認識した。各自治体の能登半島地震への応援派遣の経験等をもとに、PDCAサイクルに基づく地区活動の展開及び平時からの災害対策を考え、実践につなげることを目的とする。

日時：令和6年9月3日（火）10：00～16：30

対象：近畿2府4県、政令市、中核市、市町村に勤務する保健師等 約150名

会場：大阪府庁新別館南館8階 大研修室（大阪市中央区大手前3-1-43）※後日録画配信

月日	時間		内容	講師等
	始	至		
9月3日 （火）	9:20	9:50	受付	
	9:50	10:00	オリエンテーション	
	10:00	10:05	開会	
	10:05	10:10	挨拶	大阪府健康医療部長
	10:10	11:00	講演Ⅰ【行政説明】 「地域保健行政の動向と自治体保健師に求められる能力」	厚生労働省健康・生活衛生局 健康課保健指導室 室長 後藤 友美 氏
	11:00	12:00	講演Ⅱ 「PDCAサイクルに基づく地区活動の展開を実践できる人材の育成について」	獨協医科大学 教授 守田 孝恵 氏
	12:00	13:00	休憩	
	13:00	14:00	講演Ⅲ 「災害時保健活動における都道府県と市町村の連携について」 ～能登半島地震を経験して平時から取り組んでおくべきこと	和歌山県岩出保健所 所長 池田 和功 氏
	14:00	14:15	実践報告 「能登半島地震支援より、災害時保健活動に必要な平時の取り組みについて」 ①「大阪府の穴水町におけるDHEAT活動より」 ～地域の保健医療福祉調整本部活動に必要なこと	大阪府和泉保健所 地域保健課 保健補佐 杉山 真理子 氏
	14:15	14:30	②「滋賀県の能登半島地震能登北部保健所におけるDHEAT活動より」 ～保健所における市町村支援に必要なこと	滋賀県健康医療福祉部 健康しが推進課がん・疾病係 参事 加賀爪 雅江 氏
	14:30	14:50	③「神戸市の能登半島地震における公衆衛生チーム活動支援について」 ～受援のために必要なこと	神戸市健康局政策課 副局長 森井 文恵 氏
	14:50	14:55	質疑応答	
	14:55	15:05	休憩	
	15:05	15:25	トピックス 「能登半島地震における保健師活動を支援するためのwebGIS」について	大阪医科薬科大学 公衆衛生看護学分野 助教 堀池 諒 氏
	15:25	16:15	グループワーク 「今後都道府県及び市町村と取り組む、平時の災害対策の実践について」	/
16:15	16:25	講師講評	和歌山県岩出保健所 所長 池田 和功 氏	
16:25	16:30	閉会挨拶	健康医療総務課課長	